NEWS RELEASE

2026 年 11 月 26 日

「MCPC award 2026」ローカル 5G 賞およびベンチャー＆スタートアップ特別賞の 2 賞を受賞

-区役所窓口における遠隔区民サービスが評価-

ANA ホールディングス発のスタートアップである avatarin 株式会社（代表取締役 CEO：深堀 昂、以下：avatarin）は、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム（MCPC）が主催する「MCPC award 2026」ユーザー部門において、共創事業者として株式会社キャンパスクリエイト（代表取締役社長：髙橋 めぐみ、以下：キャンパスクリエイト）やアルティウスリンク株式会社（代表取締役社長：那谷 雅敏、以下：アルティウスリンク）らとともに「ローカル 5G 賞」および「ベンチャー＆スタートアップ特別賞」を受賞※1しました。

MCPC award は、モバイルシステムの導入で業務効率化や顧客満足度の向上などの成果を上げた事例を表彰するもので、2003 年から毎年開催されています。

ユーザー部門での受賞は、スタートアップである avatarin 株式会社が次世代通信技術であるローカル 5G を用いて、自治体の窓口が抱える課題の解決に取り組んだことによるものです。この取り組みにおいて、キャンパスクリエイトは東京都「次世代通信技術活用型スタートアップ支援事業（Tokyo NEXT 5G Boosters Project）」※2の開発プロモーターとして、2023 年度から 3 か年度にわたり avatarin を支援※3しました。

◆受賞概要

アワード名：	MCPC award 2026（第 23 回）
受賞賞：	ユーザー部門　ローカル 5G 賞／ベンチャー＆スタートアップ特別賞
受賞者：	avatarin 株式会社
共創事業者：	株式会社キャンパスクリエイト、アルティウスリンク株式会社、 NEC ネッツエスアイ株式会社、国立大学法人東京大学
事例名：	プラットフォーム「avatarin」および専用ロボット「newme」
表彰式：	2026 年 11 月 25 日（水）東京プリンスホテル
主催：	モバイルコンピューティング推進コンソーシアム（MCPC）
後援：	総務省、日本商工会議所、東京商工会議所、CIAJ、ITCA、JASA
協賛：	JEITA

◆取り組み内容

アバターロボット「newme」を区役所の窓口に設置し、遠隔のオペレーターが来庁者に対応する仕組みを、ローカル 5G と組み合わせて実証してきました。2024 年度に大田区役所本庁舎で開始した実証は、2025 年度に荒川区役所と大田区役所の 2 区へ広がり、2 名のオペレーターが両区に設置した newme 計 4 台を切り替えながら遠隔から窓口案内などを行いました。自治体をまたいだローカル 5G による遠隔区民サービスは全国初の試みです。実証の結果、42 日間で 1,470 件に対応し、案内成功率は平均 96.9%、外国語で対応した利用者の満足度は 7.00 点（7 点満点）でした。

※1 「MCPC award 2026」グランプリおよび最優秀賞決定のお知らせ
https://www.mcpc-jp.org/press/pdf/press_20261104mcpcaward2026.pdf

※2 東京都 次世代通信技術活用型スタートアップ支援事業
東京都では、5G 技術をはじめ、将来的な「Beyond5G」等も含めた次世代通信技術を活用した製品・サービス開発に取り組み、社会実装とともに企業価値向上を目指すスタートアップを支援するため、「次世代通信技術活用型スタートアップ支援事業」を令和 5 年度より実施しています。より具体には、東京都と協働して支援を行う事業者を開発プロモーターとして募集・選定し、スタートアップ企業に対し多角的な支援を行います。開発プロモーターは、3ヶ年度にわたり都内スタートアップ企業に対し、連携事業者（通信事業者や実証フィールド提供者、研究機関、VC・金融機関等）と連携しながら、資金的、技術的な支援やマッチング支援等を行い、次世代通信技術等を活用した製品・サービスの開発及び事業上市を目指します。

▼詳細はこちらをご参照ください（事業 Web サイト URL）
https://next-5g-boosters.metro.tokyo.lg.jp/

※3 東京都「次世代通信技術活用型スタートアップ支援事業」の支援による本取組の推進
本取組は東京都「次世代通信技術活用型スタートアップ支援事業」の支援を受けて実施しました。キャンパスクリエイトは本事業の開発プロモーターとして、電気通信大学 TLO かつ広域 TLO の強みを生かし、支援先スタートアップである avatarin と通信事業者を含む産学官連携をコーディネートしながらプロジェクトを推進しました。本事業における支援や、avatarin をはじめとする支援先スタートアップの取組は、下記の記事でも紹介されています。
・Forbes JAPAN「次世代通信技術×スタートアップが拓く社会課題ソリューションの最前線」
https://forbesjapan.com/articles/detail/91033
・ビジネスネットワーク「ローカル 5G（Sub6、ミリ波）のキラーユースケースをスタートアップが開拓」（ローカル 5G サミット 2025 講演レポート）
https://businessnetwork.jp/article/32343/

以 上